

自衛官候補生（航空）着隊見送りを実施

自衛隊神奈川地方協力本部川崎出張所（所長 佐藤3陸佐）は8月28日（金）、自衛官候補生として航空自衛隊（防府南基地）に着隊する入隊者の見送りを実施した。

川崎出張所から合格した鈴木君と西澤君の2名に対し担当広報官（山崎2陸曹・高坂3空曹）が激励のため、当日の集合場所であるJR新横浜駅に駆けつけた。

見送りでは広報官の心配をよそに本人たちは精悍な顔つきで「入隊に対して不安なこともあるが、それ以上に楽しみな気持ちが強いです」と力強く抱負を語り、今後の活躍を期待させてくれた。また、2人とも野球強豪校で甲子園を目指した野球経験者ということで早くも意気投合し、すでに心強い仲間を得たようであった。

川崎出張所では「今後も着隊までのサポートを綿密にし、入隊者が不安なく円滑に着隊できるようにしたい」としている。



気合に満ちた顔つきで着隊に臨む鈴木君（左）と西澤君（右）

入間CH-47J体験搭乗 「初めて搭乗して貴重な体験ができた！」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）は、8月30日（日）航空自衛隊入間基地で実施されたCH-47Jの体験搭乗を支援した。今回は神奈川、東京、埼玉の3地方協力本部合同で実施され、神奈川からは募集対象者13名が参加した。当日は好天に恵まれ、参加者は検温や体調確認を行い、航空自衛隊入間基地のターミナルでフライトグループ別にそれぞれ分かれて受付や安全教育等を受けた後、搭乗となった。搭乗前は不安そうにしていた参加者も約20分間の搭乗が終わると笑顔に変わり、「思ったより揺れも少なく、乗り心地が良かった」「初めて搭乗して貴重な体験ができた」などと感想を話してくれた。

横浜中央募集案内所は「数少ないこのようなイベントに対象者を積極的に案内し、受験及び入隊率向上を図り、募集目標達成に邁進していく」としている。



参加者の鈴木 誠 君（右）と
担当広報官の赤間2陸曹（左）